

広島県告示第五百三十三号

土壤汚染対策法（平成十四年法律第五十三号）第十一条第一項の規定によって、特定有害物質によって汚染されており、当該土地の形質の変更をしようとするときの届出をしなければならぬ区域（以下「形質変更時要届出区域」という。）を次のとおり指定する。

平成二十四年六月七日

広島県知事 湯 崎 英 彦

一 指定する形質変更時要届出区域

東広島市西条町郷曾字下原三六三番六の一部、三六三番一七の一部

二 土壤汚染対策法施行規則（平成十四年環境省令第二十九号）第三十一条第一項の基準に適合してない特定有害物質の名称

砒素及びその化合物、ふっ素及びその化合物